



**BIKE-O**  
**&COMPANY**  
株式会社 バイク王&カンパニー



株主の皆様へ

第18期 中間期  
**バイク王&Co. 通信**

2014年12月1日～2015年5月31日

代表取締役社長執行役員である  
石川秋彦に当第2四半期決算について  
伺いました。



代表取締役社長

石川 秋彦

**Q** 当期期初に掲げている新たなビジョンについて教えてください。

当社はお客様へのサービスにおいて面と時間軸の広がり意識した行動を取ることでお客様の満足度の充実を図るべく、新たなビジョンとして「バイクライフの生涯パートナー」を掲げました。

具体的には、お客様であるライダーの皆様へに長期に渡って当社を利用していただける体制を構築することで、従来の顧客層へのサービス向上とともに、当社にとって新たな顧客である乗り換え層を含む全てのお客様からご支持される企業となることを目指しております。

上記の内容を踏まえ、「バイク買取事業とバイク小売事業の融合」、「効率的且つ最適な事業運営の推進」、「利益に直結する業務管理体制の整備・強化」を重要な要素と位置付け、事業を推進いたしました。

**Q** 当第2四半期累計期間の業績はどうでしたか？

バイク買取事業においては販売台数が前年同期を下回りましたが、バイク小売事業において販売台数は前年同期を上回りました。

さらに、全社において販売費及び一般管理費の抑制に取り組む、利益を確保することができました。

以上の結果、売上高8,937,476千円(前年同期比11.5%減)、営業利益164,124千円(前年同期比4.6%増)、経常利益211,808千円(前年同期比11.7%減)、四半期純利益121,659千円(前年同期比5.7%減)となりました。

**Q** 前年同期比では減収減益になっていますが、一方で当第2四半期の業績予想の修正を出されていますよね？こちらについて詳しく教えてくださいませんか？

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、当社は7月2日に当第2四半期累計期間の業績予想の修正をリリースしております。

当第2四半期累計期間の売上高は、バイク買取事業において平均売上単価(一台当たりの売上高)等が計画を下回って推移したことから、計画をやや下回りましたが、全社において販売費及び一般管理費の抑制に取り組んだことにより、利益については期初の計画を上回っております。

なお、通期の業績予想につきましては、変更はありません。引き続き、計画の達成を目指して、全力で取り組んでまいります。

**Q** ありがとうございます。通期計画の業績予想には変更がないのですね。配当についてはどうなるのでしょうか？

当第2四半期末の1株当たり配当金は期初の計画どおり5円とさせていただきます。

通期につきましても、期初の計画どおり年間配当は1株当たり10円を予定しております。

**Q** 最後に、決算発表と同時に「2015年11月期下半期の取り組み」というリリースを出されていますが、この内容について詳しく教えてくださいませんか？

先程も申し上げました通り、当社は期初より新ビジョンである「バイクライフの生涯パートナー」を掲げております。

このビジョンの実現に向け下半期において様々な施策を行ってまいります。詳細につきましては次ページにてご説明いたしますので、ぜひこちらもご一読くださいますようお願いいたします。

今後とも、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 新ビジョン「バイクライフの生涯パートナー」の実現を目指して

当社は当期期初より新たに「バイクライフの生涯パートナー」というビジョンを掲げております。ここでは下半期における具体的な取り組みについて説明いたします。

## 新ビジョン

### 「バイクライフの生涯パートナー」

「面」と「時間軸」の広がりを持ったサービスの提供



ライダーの皆様が長期に渡って当社を利用いただける体制を構築



- お客様の満足度の充実
- お客様からご支持をいただく

### ① お客様とのタッチポイントの工夫

様々なお客様のニーズを充足し、当社を選んでいただくために、サービスの開発やプロモーション等、お客様との接点を増やしていきます。

- バイク王ホームページリニューアル
- 新サービスの開発・提供
- バイクライフパートナー55プロジェクト



「面」の広がり

### ② 販売網の拡大

小売販売台数増加が重要な要素となることから、バーチャルとリアル両面での売り場面積の拡大を推進していきます。



バーチャル販売

- インターネットによる販売



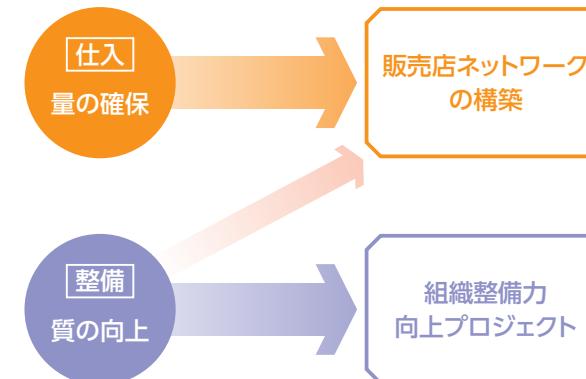
リアル販売

- 買取店舗での車両販売
- ショッピングモールでの催事
- 販売店ネットワークの構築

買取というお客様との「点」のお付き合いだけでなく、購入から乗り換え、整備まで含めてバイクライフにおける生涯続く関係を構築いたします。

### ③ 車両供給力の強化

小売販売台数を増加させるにはそれに見合う車両の量の確保と質の向上が必要となることから、他社バイク店との販売店ネットワークの構築による仕入力の強化や、整備力向上に取り組めます。



「時間軸」の広がり

(単位: 百万円)

貸借対照表	第17期 2014年11月30日現在	第18期 第2四半期会計期間末 2015年5月31日現在
流動資産	4,021	4,136
固定資産	1,639	1,554
資産合計	5,661	5,690
流動負債	1,225	1,218
固定負債	297	280
負債合計	1,522	1,499
純資産合計 <b>Point 1</b>	4,138	4,191

損益計算書	第17期 第2四半期累計期間 (2013年12月1日～ 2014年5月31日)	第18期 第2四半期累計期間 (2014年12月1日～ 2015年5月31日)
売上高	10,093	8,937
売上原価	5,435	4,564
売上総利益	4,657	4,372
販売費及び一般管理費	4,500	4,208
営業利益	156	164
経常利益	239	211
税引前四半期純利益	232	207
法人税等合計	103	85
四半期純利益	129	121

キャッシュ・フロー計算書	第17期 第2四半期累計期間 (2013年12月1日～ 2014年5月31日)	第18期 第2四半期累計期間 (2014年12月1日～ 2015年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー <b>Point 2</b>	380	△85
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100	△97
現金及び現金同等物の期首残高	2,120	2,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,372	2,134

**Point 1 純資産合計**

純資産は、前期末と比べて利益剰余金52百万円の増加(株主配当69百万円、四半期純利益121百万円)がありました。この結果、自己資本比率は73.7%となりました。

**Point 2 営業活動によるキャッシュ・フロー**

当第2四半期累計期間において、主に、たな卸資産の増加389百万円、未払金の減少46百万円、法人税等の支払27百万円により資金が減少し、税引前四半期純利益207百万円、減価償却費103百万円、仕入債務の増加67百万円により資金が増加したことにより、営業活動の結果使用した資金は85百万円(前年同期は380百万円の獲得)となりました。

**配当について**

配当につきましては、安定的な配当を行うことを念頭に置きつつ、業績等を勘案したうえで配当金額を決定してまいります。

第18期の配当金につきましては1株当たり10円の配当を予定しており、中間配当は1株当たり5円とさせていただきます。



**会社概要**

商号 株式会社バイク王&カンパニー  
 本社所在地 〒108-0022 東京都港区海岸三丁目9番15号 LOOP-X(ループエックス)13階  
 事業内容 バイクの購入から売却までをトータルプロデュースする流通サービス業  
 設立 1998年9月(創業1994年9月)  
 資本金 590,254千円  
 従業員数 769名

**役員**

**取締役**

代表取締役社長執行役員 石川 秋彦  
 取締役会長 加藤 義博  
 取締役常務執行役員 大谷 真樹  
 取締役執行役員 山縣 俊  
 取締役 齊藤 友嘉

**監査役**

常勤監査役 産形 昭夫  
 監査役 諏訪 浩  
 監査役 山口 達郎

※1 取締役のうち、齊藤 友嘉氏は社外取締役であります。  
 ※2 監査役のうち、諏訪 浩、山口 達郎の各氏は社外監査役であります。

**株式の状況**

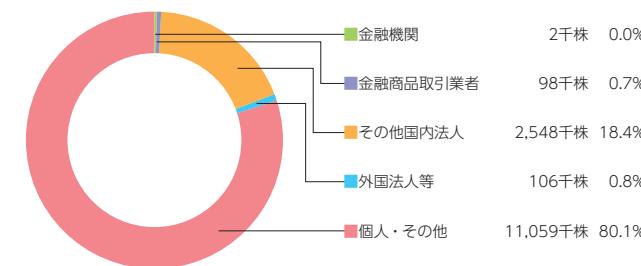
発行可能株式総数 普通株式 60,000,000株  
 発行済株式の総数 普通株式 15,315,600株  
 (自己株式1,500,000株を含む)  
 株主数 3,734名

**大株主**

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
石川 秋彦	3,922	28.4
加藤 義博	3,059	22.1
有限会社ケイ	900	6.5
株式会社ユー・エス・エス	773	5.6
株式会社ジャスティス	524	3.8
本多 均	450	3.3
石川 ゆかり	428	3.1
バイク王&カンパニー従業員持株会	316	2.3
株式会社ジャスト	300	2.2
加藤 信子	294	2.1

※1 当社は、自己株式を1,500千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
 ※2 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
 ※3 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 ※4 持株比率は、小数点以下第1位未満を四捨五入して表示しております。

**所有者別株式分布状況**



※1 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 ※2 持株比率は、小数点以下第1位未満を四捨五入して表示しております。

## 株主メモ

事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
定時株主総会の基準日	11月30日
剰余金の配当基準日	
・期末配当	11月30日
・中間配当	5月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711 (フリーダイヤル)
特定口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 0120-288-324 (フリーダイヤル)
公 告 方 法	当社ウェブサイト ( <a href="http://www.8190.co.jp/">http://www.8190.co.jp/</a> ) もしくは日本経済新聞

## ホームページのご案内

当社のコーポレートサイトでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っております。

<http://www.8190.co.jp/>



また、当社は2015年7月10日にブランドサイトをリニューアルいたしました。新しいウェブサイトは、お客様の使いやすさを重視して再構築しております。「今月のフィーチャーバイク」や「バイクロード100選」など、ユニークなコンテンツもご用意しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

<https://www.8190.jp/>

